

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表  
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満  
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧  
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 奈良市立平城西中学校  
 種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )  
 住所 〒631-0804

E-mail : heijounishi-j@naracity.ed.jp  
 Website : [www.naracity.ed.jp/heijounishi-j](http://www.naracity.ed.jp/heijounishi-j)  
 児童生徒数：男子 169名 女子 142名 合計 311名  
 児童・生徒の年齢 12歳～15歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

#### 4. 活動内容

### 防災・地域貢献・地域文化交流・世界遺産学習と奈良から情報発信

本校では、ユネスコ精神を大切にし、明るく未来を担う子どもを育成し、地域を愛し誇りに思い、地域と共に発展する持続性のある社会づくりをめざして、教育活動の中にESDの活動位置づけている。

#### 1：地域貢献活動

生徒会を中心に、小学校、地域、保護者のボランティアが共に学校と周辺の清掃活動をおこない、住みよい環境づくりを行っている。毎年、12月に落ち葉清掃として活動をしている。



#### 2：防災活動

地域と共に中学校を会場にして、防災セミナーを8月におこなっている。消防署や消防団など関係諸機関の協力を得て、地域の小学生や保護者、地域の住民の参加の下、中学生が主体なり、DIG（図上訓練）をおこない、地域の危険箇所の確認や、放水訓練、起震車、煙体験、また防災クイズでいざという時にどのように対処すればいいのかのシミュレーションをしたり、少ない食事をみんなで分け合う防災食体験などを実施した。この町では昼間、働きに出る大人が多く子どもと年寄りの多い地域にとって中学生は防災の要となることを実感することができた。



#### 3：地域文化交流

1年生では、奈良市と姉妹都市である福井県小浜市で宿泊を伴った体験活動をおこない、海がない奈良の子どもたちにとって海辺の生活を知る貴重な体験となった。鯛を釣って自ら包丁を使って調理したものをいただき、命の大切さを学んだり、地元の小学校や民宿の方と交流会を持ち、奈良の文化や中学校の紹介をするなど双方向で情報交流をおこなった。



3年生では、修学旅行で沖縄を訪れ、自然環境の中で平和の大切さを学習した。地元の方と文化交流をして一緒に踊ったり沖縄の歴史を学んだ。また、民泊で沖縄の生活を体験したり、奈良の紹介をするなど地域交流をおこなうことができた。事後学習では、情報科の授業で活動を振り返り、文化発表会で生徒、保護者の前で発表、家庭科で沖縄の料理を作るなど継続して活動をおこなった。



#### 4：世界遺産学習と情報発信

1年生で世界遺産である「古都奈良文化財」2年では「古都京都文化財」を学習し、実際に訪れて、一日かけて歩き、その良さを体験すると共に、外国人に英語で話しかけ、奈良の良さを知ってもらうなどの活動をおこなっている。まとめの学習として、ホームページの制作や、パワーポイントによる学習の振り返りを行うなど、継続して学習を積み上げて情報発信をおこなった。



#### まとめ

年間を通じて、行事や授業、課外活動による ESD の取り組みをおこない、中学生らしく、周りの人々と関わりあいながら、自己実現にむけて自分にできることを学習することができました。小中一貫教育ともからめながら、地域と結びついた活動をおこなうことで、落ち着いた環境作りや人間関係が育ってきています。また、生徒会を中心に、ESD キャンプや防災生徒会への参加など自校だけにとどまらず、交流の輪を広げています。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）